

今回の内容：

①会議情報、②ワンポイント・アドバイス

## 会議情報

最近の、消費者安全調査委員会での議論についてお知らせします。

### 第33回消費者安全調査委員会（平成27年6月26日）

- エスカレーター事故  
調査結果の取りまとめを審議しました。  
エスカレーターは、日常的に使用する施設に設置されており、施設の利用者がハンドレールに不意に接触する可能性があります。  
調査により、エスカレーターのハンドレールに接触すると、体勢が不安定になり、場合によっては身体が持ち上がる可能性があることが分かりました。身体が持ち上がった場合には、場合によってはエスカレーターの側面から転落し、重大事故につながる可能性もあります。  
側面からの転落防止とハンドレールへの接触予防に関して必要な再発防止策を検討し、国土交通大臣や消費者庁長官に対して、必要な対策をとるよう意見することとしました。

報告書などは、消費者安全調査委員会のホームページでご覧いただけます。

<http://www.caa.go.jp/csic/action/index5.html>

- 染毛による皮膚障害  
事務局から、報告書案の構成について説明を受けました。
- 一般の方からいただいた「申出」事案  
事務局から、類似事例、制度等の関連情報や専門委員の見解などの情報収集の結果が報告され、その内容に基づき調査委員会で検討した結果、そのうち2件については調査を行わないことになりました。残りの案件（29件）については、引き続き、臨時委員、専門委員等の知見も活用しながら、事務局で丁寧に情報収集を行った上で調査委員会において判断していくこととなります。

### 部会の動き

- 工学等事故調査部会（6月上旬に開催）
  - ・エレベーター事故：担当専門委員から、調査の進捗状況と報告書を取りまとめるに当たっての方向性について説明を受けました。
  - ・子どもによる医薬品誤飲事故：子どもが開けにくく、しかし、高齢者など本来服用すべき方々が開けることができる包装容器（チャイルドレジスタンス・シニアフレンドリー（CR-SF）包装容器といいます。）について、事務局からパネル試験の実施状況など調査の進捗状況について報告を受けました。
- 食品・化学・医学等事故調査部会（5月下旬・6月中旬に開催）
  - ・染毛による皮膚障害：報告書の取りまとめに向けて、事務局から、再発防止策など整理すべき事項について説明を受け、議論しました。
  - ・子どもによる医薬品誤飲事故：同上

## 洗面化粧台の 収納棚本体やミラー扉が、ガタついていませんか？

～化粧品等の付着により、ひび割れして  
落下するおそれがあります。～

洗面化粧台の収納棚本体やミラー扉の一部は樹脂製です。この部分に、化粧品（クレンジングオイルや徐光液など）、毛染め剤、揮発性の高い液などがこぼれて付着したままにしておくと、その中に含まれている化学成分により、変色や変質、ひび割れ（ケミカルクラック※）が発生する場合があります。ひどくなると、まれに、収納棚やミラー扉の落下などの危険な状態に至ることがあります。

日常のお手入れをしっかりとるようにしましょう。

※ケミカルクラックとは・・・

化粧品や一部の洗浄剤などの化学成分が、洗面化粧台の樹脂と化学反応を起こし、時間の経過にともなって、樹脂が割れる現象をいいます。

化粧品等が付着したら、  
すぐに拭き取りましょう！

### 拭き取りかた

- すぐに拭き取り、中性洗剤を付けた布でふいた後、水拭きし、その後、から（乾）拭きします。クレンザーや、シンナー・ベンジンは絶対に使わないでください。

### 日常のお手入れ・確認

- 汚れは、水を含ませた布またはスポンジで拭き取り、その後、から（乾）拭きします。
- 細かい部分は、布を巻きつけた割り箸で汚れを落とします。
- 変色や変質等の防止のため、「化粧品用トレイ」を使用することもお勧めします。
- 定期的に、収納棚本体のガタツキやミラー扉の蝶番取付け部付近のひびやゆるみがないか確認してください。絵のような状態になる前の点検をお願いします。



（絵：キッチン・バス工業会 より引用）

（注）この参考情報は申出事案に関連した一般的な情報であり、申出内容に対する調査結果や回答ではありません。